

都市計画道路の見直し（案）に対するパブリックコメントの結果について

募集期間：平成22年9月24日～平成22年10月22日

応募件数：4件

番号	意見等	回答
1	<p>見直しに賛成します。これからは既存の道路の高機能化や最高速度の見直し（アップロードのような市街地の道路はスピードアップ、住宅地の道路はスピードダウン）をのぞみたいです。</p>	<p>市では、先人から受け継いだ歴史的・文化的資産を活かしたコンパクトなまちづくりを進めており、まちなかの生活道路の交通機能の充実を図るとともに、アップロード等の広域環状道路、都市計画道路、その他の幹線市道等の整備についても、地域特性に配慮しながら計画的に進めているところであり、今後ご意見を踏まえ、効率的な道路ネットワークの構築に努めて参りたいと考えております。</p>
2	<p>先日説明会にも参加してきましたが、もう一度確認させていただきます。</p> <p>今回の都市計画道路見直し案は都市計画課だけで行っているのでしょうか？観光や商工や教育の分野からの意見は聞かれていますのでしょうか。今回の見直し案は何を優先にして決められたのかよくわかりません。路線廃止をした場合、渋滞率がどうかの話しかされてなかったように思えました。</p> <p>私の意見としては、もっと広く意見を募って何から優先して見直しをするかを決めていくべきだと考えます。観光ではシーズン時の渋滞を考えれば、駐車場の問題や市の環状道路を優先すべきであると思いますし、また土手町への車の乗り入れを減らすと共に人の足での流れは減らさないような工夫も必要かと思われま</p> <p>す。</p> <p>ただ渋滞率がどうなるのかの判断で見直しをするのではなく、どうやって車や人を誘導していくかを考えた見直しを行ってほしいと思っています。</p>	<p>都市計画道路の見直しは、現在、県及び県内各市町村が一斉に行っており、見直しにあたっては、見直しに対する考え方の客観性を確保するため県が策定した「青森県都市計画道路見直しガイドライン」の手順に沿って進めております。</p> <p>ガイドラインでは、見直しにあたっての基本姿勢として、現在の社会経済情勢や将来の都市像を踏まえた必要性の検討、既存道路等の有効活用についての検討、歴史的・文化的資源の活用及び良質な街並み・都市空間の形成方針と連動した見直しを行うこととしております。</p> <p>このため、市では、見直しにあたって市の総合計画をはじめ各種関連計画との整合を図り、学識経験者や専門家で構成する「弘前市都市計画道路検討委員会」に意見を伺いながら、歴史的・文化的資産を活用したコンパクトなまちづくり、効率的な道路整備などを念頭に見直しを進めて参りました。</p> <p>また、見直しにより周辺道路に著しい混雑が発生することがないよう将来交通量の解析や混雑度の算定を行うなど十分検証し、市民説明会においても関連道路の状態の目安として混雑度をご紹介しております。</p> <p>なお、観光シーズンの渋滞対応としましては、弘前さくらま</p>

2		<p>つりの会期中には、弘前公園周辺の渋滞解消のため、無料バスの運行や交通案内図の設置や駐車場マップの配布等のほか、今後も様々な社会実験について検討して参りたいと考えております。</p>
3	<p>弘前市は、津軽為信により1600年頃につくられた城下町であり、様々な神社仏閣や町割りが歴史的資産として残っています。</p> <p>歴史的資産である神社仏閣は、その建物だけを単体で残せばよいのではなく、参道や庭園、樹木等を含み保存、活用するべきであると思います。</p> <p>既に工事が進んでいる、時敏小学校北側の都市計画道路については、八幡宮の参道は寸断され、残念な状況になっております。この道路は、今後、神明宮の参道も分断することになります。この道路を富士見橋まで伸ばす必要があるのでしょうか。</p> <p>また、時敏小学校から第一中学校方面へ伸ばす禰直町を分断する道路も本当に必要なのでしょうか。</p> <p>これ以上、城下町を壊さないでほしいと思います。</p> <p>他の地域にも、城下町を構成する資産があると思います。人口減少を踏まえた車社会のあり方と城下町の保存を考えた都市計画を望みます。</p>	<p>市では、近年の人口減少・高齢社会の進行に加え厳しい地方財政のもと、これからの道路整備には一層の効率化が求められるため、未整備の都市計画道路について見直しを行いました。</p> <p>今回、見直した路線は、道路ネットワーク等の必要性、代替道路の有無、道路整備の実現性について検証した上で将来の交通状況を解析しながら決めております。</p> <p>時敏小学校北側を通る都市計画道路3・3・8号紺屋町和徳線は、整備によりご指摘の問題が懸念されますが、現時点では、廃止することにより周辺道路への影響が大きくなるため、継続する路線としております。</p> <p>また、時敏小学校から第一中学校へ向かう都市計画道路3・4・11号土手町向外瀬線は、現状で機能を代替できる道路がないほか、まちなかと北部市街地をつなぐ必要な路線としております。</p> <p>しかし、市としましても先人から受け継いだ城下町弘前の数々の資産を活かしたまちづくりの必要性は十分認識しており、整備に当たっては、市民の皆様のご意見を伺いながら慎重に対応して参りたいと考えております。</p>
4	<p>3・3・3号下白銀町福村線と3・4・32号境関福村線の廃止を見直していただきたい。</p> <p>現在、国道7号線から東側、国道102号線の北側に位置する、いわゆる第5城東地区は、郊外型店舗が立地し、土曜日・日曜日は、市内のみならず周辺市町村からの買い物客で大変混雑している。これにより、幹線道路（既整備済都市計画道路）が、国道7号線に向けて大渋滞を起し、なかなか自宅周辺道路から幹線道路に進入するのが困難な状況である。</p> <p>この渋滞の原因は、一概に第5城東地区から国道7号線に合流</p>	<p>国道7号及び国道102号に近接、隣接している早稲田地区、いわゆる城東第5地区は計画的に配置された道路・公園等により良好な住環境が形成されておりますが、交通の連絡性に優れていることから、商業施設の集積が進み休日などは買い物客の自動車での区内の道路は混雑している状態が見受けられます。</p> <p>今回の見直しでは、路線ごとの必要性、代替性、実現性を検証し、周辺道路を含めた交通解析の上、廃止路線を決定しております。</p> <p>この交通解析によりますと、都市計画道路3・3・3号下白</p>

4	<p>する幹線道路は2本しかなく、また平川市方面から車で弘前市に入る場合、パチンコマルハンの交差点で国道102号線に入ればいいのであるが、そのまま第5城東地区に入って国道7号線に向う車が多いことによる。従って、3・3・3号下白銀町福村線と3・4・32号境関福村線が設置されれば、幹線道路として第5城東地区から国道7号線に抜ける方法が増え、渋滞は解消されるものと思われる。</p> <p>また、市道福田境関線は、境関方面に真っ直ぐ向かう道路であるが、上記道路が完成しているために、頻繁に大型車が通る状況にある。</p> <p>田園地区は、もともと田んぼであったことから現在でも地盤が弱い。各世帯では住宅着工時にパイルを設置していると思うが、今もなお大型車が通る際には家屋が揺れる傾向にある。</p> <p>この状況に対して、市道路維持課は、家屋の揺れを防ぐために道路の改良を行うとは思えないが、この揺れをいくらかでも少なくするためには、境関方面に行く車を違う道路に誘導するしかないのである。従って、その役目を果たす道路が3・3・3号下白銀町福村線と3・4・32号境関福村線と思われる。</p> <p>今後も第5城東地区の渋滞は、解消されるどころか、ますます激しくなるものと思われる。今、都市計画道路の見直しをしまえば、改めて設置するにはまた時間がかかるとと思われる。従って、3・3・3号下白銀町福村線と3・4・32号境関福村線の見直しは時期尚早と思われ、今後の渋滞状況も見ながら、改めて検討願いたい。</p> <p>できることであれば、廃止よりむしろ早く開通していただきたい。</p>	<p>銀町福村線及び3・4・32号境関福村線の未整備区間を廃止した場合、周辺の交通状況は、現況及び将来とも混雑しない状態が保たれること、また、国道に接続する地区内の幹線道路の混雑は、沿道に集積している商業施設への自動車が、休日等、限られた時間帯に集中することから発生しているものであり、交通計画を策定する際の基準となる日交通量を基にした交通解析では、通常は混雑しない状況であるとの結果が出ていることなどを踏まえ、当該2路線の未整備区間は廃止したいと考えておりますのでご理解願います。</p>
---	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------